

スペシャルオリンピックス日本・東京支援
チャリティ・ガラ・コンサート



宮谷理香 ピアノ
Rika Miyatani

©Akira Muto



福間洸太郎 ピアノ
Kotaro Fukuma

©Eichi Ikeda



松田華音 ピアノ
Kanon Matsuda

©Ayako Yamamoto



水谷川優子 チェロ・司会
Yuko Miyagawa

©Masafumi Nakayama

- ◆ ショパン:
ポロネーズ 第6番 Op.53 変イ長調「英雄」 【宮谷理香】
- ◆ スクリャービン:練習曲 Op.8より
第11番 アンダンテ・カンタービレ、第12番「悲愴」【福間洸太郎】
- ◆ ラフマニノフ:「楽興の時」第6番 Op.16-6 【松田華音】
- ◆ クライスラー /ラフマニノフ:「愛の喜び」 【八木大輔】
- ◆ ストラヴィンスキー(ガイド・アゴ스티編曲):
火の鳥より「凶悪な踊り」 【秋川風雅】
- ◆ カサド:親愛なる言葉 【水谷川優子】

ほか



八木大輔 ピアノ & 秋川風雅 ピアノ
Daisuke Yagi & Fuga Akikawa

©アールアンフィニ/Sho Yamada

チェリストが夢見る
華麗なるピアニストたちの饗宴

2022年10月2日(日) 開場 13:15 / 開演 14:00 紀尾井ホール

(東京都千代田区紀尾井町6-5)

全席指定 S席 6,000円 A席 5,000円 (障害のある方 S席 3,000円 A席 2,500円)

お申込み ■ コンサート実行委員会 ホームページのチケットサイトより
<https://sites.google.com/view/sontcharity/ticket>

お申込みは
コチラ→

■ 「カンフェティ」チケットセンター 0120-240-540(受付時間 平日10:00 ~ 18:00)
<https://www.confetti-web.com/sontcharity>



お問合せ ■ sontcharity2022@gmail.com

チケット受付開始: 6月5日(日)AM10:00~

主催 スペシャルオリンピックス日本・東京を応援する会チャリティコンサート実行委員会

後援 社会福祉法人NHK厚生文化事業団/公益財団法人スペシャルオリンピックス日本/認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・東京/
国際ソロプチミスト東京-東/東京山王ロータリークラブ

協力 Enne倶楽部

※曲目・曲順は変更になる可能性があります。未就学児のご入場はご遠慮いただいております。



©Masafumi Nakayama

水谷川 優子 (チェロ) Yuko Miyagawa

ザルツブルク・モーツァルテウム音楽院首席卒業、同大学院修士修了。マギスターの称号を得てローマのサンタ・チェチーリア国立アカデミー・ソリストコースにて学ぶ。

第6回東京国際室内楽コンクール優勝、ピネローロ国際室内楽コンクール2位など多数受賞。日本とドイツを拠点にソリスト、また「Ensemble Φ」「Trio SolLa」の一員としても活動、邦楽などの異分野アーティストとも多数共演。近年はエジプトやヨルダン、シンガポールでオーケストラと共演。2018年春より1年間、ラジオ番組MUSIC BIRD「コンサートイマジンPresents 今トキ! クラシック」のパーソナリティを務めた。出演・演奏したNHK FM「長崎・祈りの音色」が平成30年度文化庁芸術祭優秀賞を受賞。2020年5月「BLACK SWAN〜ヴィラ=ロボス作品集」を米国ODRADEK-RECORDSよりリリース。翌月のNY Public Radioでベスト新譜に選出されるなど好評を博している。

水谷川優子 公式サイト <http://yuko-miyagawa.com>



©Akira Muto

宮谷 理香 (ピアノ)

Rika Miyatani

桐朋学園大学卒業、同研究科修了。1995年ショパン国際ピアノコンクール第5位入賞。翌96年にサントリーホール他全国11都市でデビュー。以来25年強の間、活発な演奏活動を展開し日本全国での公演は1000回を超える。ライブツィヒ弦楽四重奏団、ドリュッシー弦楽四重奏団、スロヴァキアフィル、ワルシャワフィル、国内主要オーケストラ等と共演。国際交流基金の派遣ではポーランドとスペインの6都市で、またパリ、ウィーン、チェコ、蘇州などにも招聘された。テレビ、ラジオ出演のほか、日生劇場制作の音楽劇にも度々出演、演奏指導、執筆活動まで多彩な才能を發揮。室内楽にも積極的に取り組んでいる。全21枚のCDを発表。直近の15枚が連続してレコード芸術特選盤に選出。著書に「理香りんのおじゃまします!」。第23回日本ショパン協会賞、平成27年度石川県文化奨励賞 他受賞。曲種を鮮やかに生かす第一級のピアニズムと作品への非凡な親和力、気品と洗練の歌心で高い芸術性をもたらすピアニスト。



©T.Shimmura

福間 洸太郎 (ピアノ)

Kotaro Fukuma

パリ国立高等音楽院、ベルリン芸術大学にて学ぶ。20歳でクリーヴランド国際コンクール優勝およびショパン賞受賞。これまでにカーネギーホール、リンカーンセンター、ウィグモアホール、ベルリン・コンツェルトハウス、サントリーホールなどでリサイタルを開催する他、クリーヴランド放送響、トゥールーズ・キャピトル管、ドレスデン・フィル、NHK交響楽団など国内外の著名オーケストラとの共演も多数。ステファン・ランビエルなどの一流スケーターや、パリ・オペラ座バレエ団エトワール、マチュー・ガニオとも共演するなど幅広い活躍を展開。CDは「パッサ・ピアノ・トランスクリプションズ」(ナクソス)など、これまでに17枚をリリース。テレビ朝日系「徹子の部屋」や「題名のない音楽会」、NHKテレビ「クラシック音楽館」などにも出演。第39回日本ショパン協会賞受賞。



©Ayako Yamamoto

松田 華音 (ピアノ)

Kanon Matsuda

6歳でモスクワに渡り、E.P.イワノフ、M.ヴォスクレセンスキー、E.ヴィルサラーゼ各氏に師事。ロシア最高峰の名門、グネーシン記念中等(高等)学校で学び、スクリャービン記念博物館より2011年度「スクリャービン奨学生」に選ばれ、外国人初の最優秀生徒賞を受賞し首席で卒業。モスクワ音楽院に日本人初となるロシア政府特別奨学生として入学、2019年6月首席で卒業。2021年6月モスクワ音楽院大学院修了。オーケストラとの初共演は8歳。これまでにプレトニョフ指揮ロシア・ナショナル管弦楽団、インキネン指揮プラハ交響楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団等と共演。2014年11月ドイツ・グラモフォンよりCDデビュー。2017年6月に最新アルバム「展覧会の絵」をリリースした。2018年かがわ21世紀大賞受賞。



©アールアンフィニ/Sho Yamada

八木 大輔 (ピアノ) Daisuke Yagi

4歳よりピアノをはじめ、現在黒田亜樹、ヴィンツェンツォ・パルツァーニ氏に師事。2017年第7回ピアノタレント国際コンクールにて大賞および聴衆賞受賞。同年第30回ポツォーリ国際ピアノコンクールにおいて第3位入賞(13歳)。2018年第4回スタインウェイコンクール in Japanにて大賞および聴衆賞受賞。同年チッタ・ディカントゥ国際ピアノ協奏曲コンクール古典部門で第1位併せてベートーヴェン賞受賞。2021年9月モツァルテ国際ピアノコンクール最上位入賞など、数々の国際コンクールにて最年少受賞を果たす。慶應義塾大学文学部在学中。



©アールアンフィニ/Sho Yamada

秋川 風雅 (ピアノ) Fuga Akikawa

父はオペラ歌手、母はピアノ講師、祖父は声楽家という音楽環境に生まれ、6歳の時モーツァルト「ピアノとオーケストラのためのロンド」を日本フィルハーモニー管弦楽団と共演。ショパン「ピアノ協奏曲第1番」、ラフマニノフ「ピアノ協奏曲第3番」、チャイコフスキー「ピアノ協奏曲第1番」、プロコフィエフ「ピアノ協奏曲第3番」をオーケストラと共演。国際コンクール「チャンピオンズ・キーボード」ベートーヴェン部門第1位。ホロヴィッツ・コンクールフェリックス・ブルーメンフェルト記念賞[大会最高位賞]。声楽、指揮法、作曲法も学ぶ。

スペシャルオリンピックスとは



知的障害のある人たちに年間を通じて、オリンピック競技種目に準じた様々なスポーツトレーニングと競技会を提供している国際的組織です。1968年、米国ケネディー大統領の妹の知的障害が発祥の契機になりました。参加者(アスリートと呼んでいます)は、スポーツを楽しむことが結果として知的障害の療育に効果があることから、健康増進や競技会での活躍を目指して、日頃の練習に励んでいます。

日本では、1994年に細川護熙元総理大臣夫人・細川佳代子(現・名誉会長)が創設したスペシャルオリンピックス日本を、現在ではマラソンのオリンピック、有森裕子理事長が引き継ぎ、全国47都道府県の地区組織で活動を展開しています。東京でも同時期にプログラムを開始し、2024年には創立30周年を迎えます。1,000名のアスリート数は全国最大の地区組織で、「認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・東京」として、16のスポーツプログラムと7つの文化プログラムを主催し、2年に一度の夏季・冬季地区大会運営や4年に一度の全国大会・世界大会にアスリートとコーチを派遣しています。

「スペシャルオリンピックス日本・東京を応援する会」とは

音楽による支援を目指して2007年よりチャリティコンサートを企画、その収益を「スペシャルオリンピックス日本・東京」に全額寄付してきました。今回も皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



↑詳細はコチラ

＜コロナ感染症対策について＞

ご来場の皆様には、マスクの着用・消毒・検温・ソーシャルディスタンス確保をお願いいたします。出演者及びスタッフは、2週間前からの検温など万全の体制で当日に備えます。